

一般 人口減少対策に向けた取組

須藤 有紀（みどり21）



施政方針では、人口減少の現状を踏まえ、転入者・定住者を増やす事等で少子高齢化に柔軟に適応していく持続的なまちづくりへの挑戦が謳われている。関係人口、交流人口増から移住、定住者を増やすべく以下質問する。

❶ 民間の知恵を生かした農泊や移住体験に向けた取組について市の考えは。また民間と協力した空き家の利活用について考えは。

❷ 市内に農泊施設はないが、空き家や古民家をリノベーションして運営する民泊施設はできてきている。これらの運営者と連携しながら、農業体験など菊川市ならではの非日常的な滞在型体験と、滞在中の移動手段としてレンタサイクルを活用するプランなどを提供できるよう検討していく。

❸ こども・わかもの参画協議会の創設とプラットフォーム構築の展望は。

❹ 普段なかなか自分の意見を言えない子ども、若者でも安心して意見できるよう、国の「こども若者★いけんぷらす」等オンラインプラットフォーム

フォームの導入に向けて準備を進めていく。

❶ 高校生まちづくりプレゼンテーションでは、日常やイベントで異文化交流をする機会が少ないのではないかと指摘があった。市の考えは。

❷ 市制20周年記念の菊川チャバチューにおいてもブラジル人学校やNPO等に出展のお声かけをしている。また、コミ協や市民活動団体などのマッチングにも取り組み、地域と外国人住民の相互理解を深めていきたい。



意見書の提出

核兵器廃絶と世界の恒久平和へ努力することを求める意見書

令和6年2月定例会において可決された意見書を国の関係機関へ提出しました。核兵器の廃絶、紛争の解決等、恒久平和に向けて粘り強く努力していくことを要望するものです。



詳細は右のQRコードより

菊川市令和6年度各予算審査からみた今後の行政執行に当たっての意見書

令和6年2月定例会において可決された意見書を市長へ提出しました。人口減少問題に危機感を持ち、各部署が連携を図り、市民福祉を向上させることを求めるものです。



詳細は右のQRコードより

《皆さまの声をお聴かせください》

もれなく菊川市議会特製 “きくのんクリアファイル”を プレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。
※クリアファイルの郵送のため、住所と連絡先も記載ください。

投稿者より

議会の開催ありがとうございます。菊川市民の声を聴いての議会内容としてくれていると思います。住み良い菊川市であってほしいと思います。

傍聴者より

議員と当局の議論が、よくかみ合っていた。距離の近さを感じて良いと思う。

みんなの声